KUAS 京都先端科学大学大学院
ビジネススクール

産業AIスクール

経営者のための AIで加速する事業創出

～イシューを見つけ、自ら形にし、判断する～

本講座は、事業として取り組みたい領域や顧客の困りごとからイシューを見つけ、
生成AIとの対話だけでビジネスアイデアを動くプロトタイプとして形にする実践プログラムです。
自ら素早く形にできる手応えと、本番開発・運用・セキュリティガバナンスの壁の両方を知り、
AIを活用した事業創出の投資・推進を判断する力を養います。



イシューを見つける
事業として取り組みたい領域や顧客の困りごとから、検証すべきイシューを見つける

自ら形にする
生成AIとの対話だけで、ビジネスアイデアを動くプロトタイプにする

事業化を判断する
本番開発・運用・セキュリティガバナンスの壁を知り、投資・推進を判断する

講師

イシュー発見・ビジネスアイデア創出
有福 英幸 氏
京都先端科学大学 国際学術研究院／特任教授（非常勤）
アーティクル株式会社 代表取締役

開発・本番運用
植野 誠史 氏
アジアクエスト株式会社
AIテクノロジーマネジメント室 室長
本学特任准教授

開催概要

実施日：2026年12月11日（金）
会　場：TKPガーデンシティ京都タワーホテル

受講料：通常66,000円 → 早割55,000円（税込11,000円引）
募集定員：10名（先着順）
形　式：対面・実践型（3時間30分）

持参物：ノートPC
早割申込期限 12月4日（金）
最終申込期限 12月9日（水）

※定員に達した次第受付終了とさせて頂く可能性がございます。※講義終了後には、講師や参加者との懇親会も予定しています（参加任意・受講料に含む）。

対象者

経営者・役員・部門長など、生成AIをチャットで使ったことはあるが、
自分で何かを作った経験がなく、新しいサービスや事業のアイデアを素早く形にして検証したい方

講座の概要

事業として取り組みたい領域や顧客の困りごとを起点に、イシューを見つけ、ビジネスアイデアを描き、生成AIとの対話だけで動くプロトタイプとして形にします。自ら素早く仮説検証する経験を通じて、AIを活用した事業創出の可能性と、本番リリースに向けた投資・推進判断を学びます。

主な内容（演習を中心とした実践型プログラム）

1. **イシュー発見とビジネスアイデア創出**
事業として取り組みたい領域や顧客の困りごとから、検証するビジネスアイデアを決める。

2. **プロトタイプ開発の進め方**
検証したい仮説から作る範囲を絞り、生成AIとの対話で段階的に形にする考え方を学ぶ。

3. **ビジネスアイデアをプロトタイプに**
生成AIとの対話だけで、ビジネスアイデアを実際に動く形にする。

4. **プロトタイプから本番運用へ**
本番開発・運用・セキュリティガバナンスの壁を理解し、事業化に向けた投資判断の基準を学ぶ。

主催　京都先端科学大学大学院
ビジネススクール
産業AIスクール

KUAS 京都先端科学大学 Future Makers from Kyoto

協力　アジアクエスト株式会社 AQ AsiaQuest

参加申込・詳細はこちら

右のQRコードから、講座の詳細・申込方法をご確認ください。

※本チラシは正式版ではありません。講座内容・日程・受講料等は変更となる場合があります。

講義プログラム

LECTURE / WORKSHOP

開 講 13:00　｜　講義終了 16:30　｜　懇親会 16:30〜17:30

講 師／イシュー発見・ビジネスアイデア創出

有福 英幸 氏
京都先端科学大学 国際学術研究院／特任教授（非常勤）
アーティクル株式会社 代表取締役

大手広告会社でブランディングやデジタルコミュニケーションに従事し、Cannes LionsやOne Showなど国内外の広告賞を多数受賞。環境ウェブマガジンの編集長を務めたのち、2012年にフューチャーセッションズを創業。オープンイノベーションの推進、産官学民連携プラットフォームの運営など、クロスセクター共創のソーシャルイノベーションを推進。2026年にハーチ株式会社と合併し、アーティクル株式会社の代表取締役に就任。企業のDX、新規事業創出、共創プラットフォーム構築に従事。

講 師／開発・本番運用

植野 誠史 氏
アジアクエスト株式会社／AIテクノロジーマネジメント室 室長
京都先端科学大学 特任准教授

2003年 インターネットプロトコルの分野で博士(工学)取得。
2016年 経営学修士(MBA)を取得。2003年よりWebシステム、IoT、AIなどの開発に従事。
専門分野はネットワークプロトコル、サイバーセキュリティ、システム性能分析。

区 分	テーマ	時 間	担 当	講義内容
導 入	本日のゴールとアジェンダ	5分	—	到達目標とアジェンダを共有する。
準 備	実践に向けた環境構築	10分	—	Claudeアカウントへのログインと動作確認。
講義・演習	イシュー発見とビジネスアイデア創出	45分	有福氏	終わりに、受講者が一人一つのビジネスアイデアを決めた状態で次の講義へ引き継ぐ。
講 義	プロトタイプ開発の進め方	15分	植野氏	生成AIとの対話で開発を進める考え方（検証したい仮説から作る範囲を絞る→作りたいものを言葉にする→画面と機能に分ける→段階的に作る）
休 憩	休憩	10分	—	休憩
実 践	ビジネスアイデアをプロトタイプにする	70分	植野氏	実戦に向けた環境構築で決めたビジネスアイデアを、生成AIとの対話だけで、動く形にする。段階ごとに小講義を挟みながら進める。
共 有	成果発表とフィードバック	15分	植野氏	3〜4人のグループで、作ったもの・かかった時間・詰まった点と、このプロトタイプで何を検証できそうかを共有。最後に講師が1〜2人分を全体に紹介。
講 義	プロトタイプから本番運用へ	30分	植野氏	本番開発および運用までの流れ、セキュリティガバナンスなど。事業化に向けてプロを交えるタイミングや、投資判断の基準も扱う。講義全体のまとめを含む。
質疑応答	質疑応答	10分	両講師	両講師による質疑応答

※講義内容・進行順序・時間配分は、当日の進行状況等により変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

懇親会 16:30〜17:30

お申し込み方法　いずれかの方法でお申し込みください

01 申し込みフォーム

お支払い：銀行振込
申込後、案内に従ってお支払い

02 Peatix

お支払い：各種支払い
Peatixの申込ページから